

教育目標

豊かな心を持ち、心身ともにたくましく
主体的に行動できる子供を育成する

目指す学校像

子供たちのことを第一に考え、
子供たちの成長を実感できる
活力と調和のある学校

- ☆子供にとって「行きたい」
《学びのある学校》
- ☆保護者にとって「行かせたい」
《交流・協力しがいのある学校》
- ☆地域にとって「自慢したい」
《応援しがいのある学校》
- ☆教職員にとって「働きたい」
《やりがいのある学校》

目指す子供像

「か・が・や・け」上成小の子供

- ☆「か」：かんがえる子
(よく考え、工夫する子供)
- ☆「が」：がんばる子
(進んで取り組み、やり抜く子供)
- ☆「や」：やさしい子
(素直で、思いやりのある子供)
- ☆「け」：げんきな子
(明るく、活力のある子供)

目指す教職員像

豊かな人間性と専門性を持ち、
活力ある学校づくりを目指す教職員

- ☆子供、保護者、地域に信頼される
教職員
- ☆常に課題意識を持ち、研修と実践
に努める教職員
- ☆心身ともに健康で、人間的なふれ
あいを大切にする教職員
- ☆一人一人の児童を見つめ、個々の
力を引き出す教師
- ☆「分かる授業」と「育み合う学級
集団」づくりに努力する教師

学校経営の基本方針

すべては子供たちのために、すべての子供たちのために、すべてで子供たちのために！

- ◎豊かな人間性と専門性を持ち、活力ある学校づくりを志向する教職員集団をつくる。
- ◎子供一人一人に寄り添い、安心と自己肯定感を育む教育活動を推進する。
- ◎信頼関係を基盤に家庭・地域社会との連携を密にし、健やかな子供の育成を目指す。
- ◎教育的な環境づくりに取り組む。(教職員や子供同士の適切な関わり、教材・教具の効果的な活用等)

教育指導の重点

- ◇思いやりの心をもって、認め合い助け合う子供を育てる。
- ◇基礎・基本を身に付け、自ら学ぶ意欲をもった子供を育てる。
- ◇体験的な活動を通して、自分で判断し行動できる子供を育てる。
- ◇健康・安全への関心をもって、進んで体を鍛える子供を育てる。
- ◇地域としっかり関わり、地域を愛する子供を育てる。

本年度の取組の重点

「ハート&スマイル! チーム上成小」 【よりよい人間関係・集団・自分づくり】	「上成小のABCD: 凡事徹底」 【充実した学校生活の基盤づくり】	道徳教育の充実 【道徳的実践意欲と態度の育成】
<ul style="list-style-type: none"> ○学級経営の充実 ○学級活動の充実 ○児童会・クラブ・学校行事の充実 ○異学年交流の充実 ○人権教育の視点に基づく学習活動づくり 	<ul style="list-style-type: none"> A：あたりまえのことを B：ばかにしないで C：ちゃんとすることが D：だいじです！ ○「上成小スクールスタンダード」の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳科の授業の充実 ○道徳的実践の促進 ◆清掃活動（勤労・公共の精神） ◆挨拶・返事・お礼（礼儀・感謝） ◆廊下歩行・登下校（節度・節制）
<p>学習指導と生徒指導の一体化 【自己指導能力の向上】 ※生徒指導の四機能の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★自己存在感の感受を促進する授業づくり＝子供に「自分も一人の人間として大切にされている」と感じさせ、自己肯定感や自己有用感を育む工夫 ★共感的な人間関係を育成する授業づくり＝互いに認め合い、励まし合い、支え合える学習集団づくり ★自己決定の場を提供する授業づくり＝意見を発表する場、対話や議論を行う場、協力して調べ学習を行う機会などの提供 ★安心・安全な「居場所づくり」に配慮した授業づくり＝一人一人の個性が尊重され、安全・安心して学べる心の居場所づくり 	